



平成23年5月9日

各位

上場会社名 株式会社 名村造船所
 代表者 代表取締役社長 名村 建介
 (コード番号 7014)
 問合せ先責任者 取締役専務執行役員社長補佐 井関 延行
 (TEL 06-6543-3561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年11月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	137,000	7,600	6,700	2,500	51.82
今回修正予想(B)	136,034	6,610	6,041	2,273	47.10
増減額(B-A)	△966	△990	△659	△227	
増減率(%)	△0.7	△13.0	△9.8	△9.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	131,604	8,813	8,359	6,281	130.23

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	117,000	9,700	9,400	5,700	118.07
今回修正予想(B)	115,788	7,956	8,220	4,605	95.38
増減額(B-A)	△1,212	△1,744	△1,180	△1,095	
増減率(%)	△1.0	△18.0	△12.6	△19.2	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	111,468	7,934	7,800	6,708	139.00

修正の理由

平成23年3月期通期業績予想修正の主たる理由は、連結財務諸表提出会社(当社)の新造船事業において、予想以上の円高と鋼材等資機材価格の高止まりの長期化に備えて予想収益を見直した結果、平成23年3月期に受注した2隻など今後の建造予定船の一部に多額の工事損失引当金を追加計上することによるものであります。

今後は、資機材取引先各位のご協力と全社的なコスト削減努力により、一層の収益改善に取り組んでまいります。

なお、連結子会社である函館どつく株式会社に建造を予定しておりました79百重量トン型セメント運搬船(スーパーエコシップ)4隻の処理については、2隻は船価を大幅に減額して建造、2隻は契約解除とすることで発注者殿と決着し、想定される関係諸費用は前回の発表時に既に織り込んでおります。

上記予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、経済情勢・為替相場変動によるリスク等不確定要因により、実際の業績は記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上